

2026 年 7 月 23 日

お取引先各社 様

当社の今後の経営方針に関するお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、昭和ホールディングス株式会社（以下、「昭和 HD」）に関する報道等により、お取引先各社様にはご心配をおかけしているかと存じます。昭和 HD は本年 6 月 26 日の昭和 HD の開示や、本年 7 月 16 日当社のお知らせにも記載の通り、当社との資本関係はなくなっております。同社の動向は当社の経営に今後、影響を及ぼすものでは全くありません。

なお、本年 7 月 17 日から当社株式の一部が当社グループ内の他法人であります株式会社日本橋本町菓子処（以下、「菓子処」）へ売却されました。これにより、当社の株主は菓子処ならびに株式会社ウェッジホールディングス（東証グロース上場、以下、「ウェッジ」）、以前からの兄弟会社であります株式会社ルーセントの 3 社となりました。新たな株主の菓子処やウェッジとは 15 年に渡ってグループ会社として協業を進めて来ました。今後この 3 社だけではなく、グループ全体でこれまで以上に事業の発展を進めてまいります。

また、当社の経営陣および事業執行の人員体制もこれまでどおりであり、お取引先各社様との契約関係、商品・サービスの提供、代金のお支払い等につきましても、従来と変わることなく継続してまいります。

当社は 10 年ほど前まで 40 年にわたる事業の不振が続いておりました。しかしながら皆様のおかげをもちまして、この 5 年は赤字体質を脱し、確実に事業も財務が強化されております。これもお取引先様のおかげと社員一同感謝申し上げます。つきましては、今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、本件に関しご不明な点がございましたら、担当者までお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。

謹白

昭和ゴム株式会社

代表取締役社長 山口 紀行